

# 地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、  
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、  
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、  
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。  
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、  
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、  
46道府県<sup>注</sup>の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの  
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2023年度  
寄付先事業例  
大分県



## リスキリングによるおおいたものづくり産業 デジタル人材創出支援事業

県内の主要ものづくり企業の自社人材スキルアップのため、技術人材育成プログラムにより産業人材のリスキリング支援や、デジタル分野のリテラシー人材の育成や課題解決にAIを活用したビジネスモデルの創出を支援することで、人口減少局面における人材の確保および社会の変化に対応できる仕組み作りにより、ものづくり企業を中心とした本県基盤産業の強化を図る。

### 寄付先事業例のイメージ



リスキリング(半導体デバイス)



リスキリング(電磁基礎講座)

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、  
こちらをご覧ください。

